

公募型プロポーザル方式による業者選定の評価及び応募者選定結果等の公表について

令和8年8月12日

1 業者選定の結果

業務名	令和8年度 牧之原市中学校新制服製造事業者 選定公募型プロポーザル
優先交渉権者	菅公学生服 株式会社
次点交渉権者	株式会社 東静衣料

2 応募者選定の評価

順位	応募者名	総合 評価点	事業者の適格性		実現性(企画提案)			企画力	工夫・協力			対応力
			視点 1	視点 2	視点 1	視点 2	視点 3	意見聴取 や集計の 効果的な 手法	緊急 対応	販売体 制	アフタ ーケア	意欲・柔軟性
1	整理番号 2	1041	110		150	162	144	208	153			114
2	整理番号 3	1038	106		156	165	156	192	159			104
3	整理番号 4	831	92		129	123	138	148	123			78
4	整理番号 1	776	76		120	135	117	140	114			74

3 講 評

今回の審査会での審査は、企画提案書の内容及びプレゼンテーションにより審査委員会の合議にて最終交渉権者及び次点を選定しました。4案それぞれにレベルが高く、「次代を切り拓く」牧之原市の中学校新制服として各者が考えるアイデアがふんだんに盛り込まれており、最終的には僅差での選定となりました。

【整理番号2／菅公学生服 株式会社】

○快適制服をコンセプトとして、ストレッチ素材の提案やお手入れが簡単であること、また、シワになりにくい素材について実際に丸めたものを広げ

での提案が良かったという意見が多くあがりました。

- 豊富な実績があり、委員の質問にも的確に回答していただき、安心できるメーカーであるという点があげられました。子どもたちのニーズについても把握しており、事業者の適格性として信頼できるものと高く評価されていました。
- 仕様書作成に関して、最終的に出来上がる制服がどの業者が作っても同じ基準になるよう公正かつ、分かりやすいことが大事であると解答していた姿に豊富な実績・ノウハウに裏打ちされた自信と安心を感じるという意見があがりました。

【整理番号3／株式会社 東静衣料】

- 地域に愛されるスタイルのデザイン提案が分かりやすく、ストレッチ素材とエアムーブプレミア素材の説明が具体的でした。また、ダークグリーンジャケットの評価が高く、それゆえに実物を見たかったという意見も多くありました。
- 家庭洗濯機で洗えて、3時間で乾くという速乾性について、委員から好感を得ました。
- アフターフォローについての提案が良かったという意見がありました。天災事故などにより、制服が破損・紛失した場合の無償提供や、成長に伴う修理・サイズ調整など3年間無償で対応してくれること、自社独自の学用品のリサイクルシステムに魅力を感じるという意見がありました。

【整理番号4】

- 委員からは、メイドインジャパンのこだわりと市の魅力を表したデザインに個性的な面を感じるという議論が上がりました。
- 成長対応機能（袖・ウエスト調整可能）の提案が良かったという意見がありました。
- ジェンダーに関する制服の提案に対して、実物等の具体物があると良かったという意見がありました。

【整理番号1】

- 環境配慮型素材の採用や、動画・画像による複数の案の比較や合意形成支援ツールの提供、エンブレムの提案・企画力に魅力を感じる意見という意見が多くだされました。
- 具体的な色の提案やジェンダー対応（キュロット等）についてのデザイン提案について対応の具体が見えにくい、伝わりにくい等意見もありました。